

# ① 子どもたちがのびのびと成長できる恵まれた自然環境



Instagram



Facebook

この場所で育った伊藤さんは、将来ふるさとで暮らしたいという思いがあった。勤務先のあった豊橋市内で旦那様と出会い結婚。お子さんの小学校入学を機に鳳来東部へ。移住を快諾した旦那様は、三遠南信道を利用し浜松市へ通勤をしている。

伊藤さんは自身が育った自然豊かな場所で、子どもたちに多くの体験をし成長してほしいとの願いがあった。2人のお子さんが卒業した鳳来東小学校は児童数10人程度、3クラスの複式学級。新城市の特認校制度に指定され、校区外からの入学を受け入れられている。また、地域活性化に賛同する有志が集まり、KISTEN(キステン)として特認校制度促進活動を行い、学校をサポートしている。伊藤さんもメンバーの一員としてオープンスクールや各種イベント、マルシェなどを開催し、ふるさとである鳳来東部地域の魅力発信を行っている。活動を通じて小規模校ならではの貴重な体験をし成長する子どもたちが増えてほしいと願っている伊藤さん。ぜひ一度遊びに来て、この地域の魅力をたくさん感じてほしいという。



職業 パート 家族構成 夫、長男(17歳)、長女(14歳)、父母  
 住まい 実家を建て替えた2世帯住居  
 移住前の居住地 豊橋市 移住のきっかけ もともとUターン希望。長男の小学校入学のタイミングでふるさとへ  
 鳳来のおすすめスポット 名号の梅の花  
 KISTENの由来 KIS=KIDS TEN=転入  
 問合せ Facebook、Instagramにて

# ② 山を守り山をつくる。人と自然との共存を目指して



Instagram



Facebook

田實さんが林業を営むきっかけとなったのは、オートバイで旅をしていた時のこと。偶然遭遇した新潟中越沖地震で、壮絶な森林被害を目の当たりにし、山づくりの大切さを学んだ田實さんは、実家のある名古屋に戻り林業の仕事を探した。

初めて鳳来を訪れたのは19年前。7年前から鳳来東部へ移住。今では林業会社を起業し、山を守りながら山づくり、自然とともに暮らしている。また、森遊びを通じて、子ども達に自然体験や森林環境学習会なども行っている。地元イベントなどに参加しながら、地域の人との交流も増えた。「ここにも縁を感じるんです」という田實さん。この地の良さは新しくものごとをつくり上げられること。仕事は決してないわけではなく、ノウハウやモデルケースがないだけだという。

「私がその新しいモデルケースのようになれば。」夢は「さまざまな体験ができる宿」をつくること。宿泊者が扉を開けたとき、林業を通じて山や自然を感じてほしいと願い、大きな夢の通過点として日々奮闘している。



職業 林業 家族構成 妻、双子の女の子(13歳)  
 住まい 古民家を建て替えた一軒家  
 移住前の居住地 下呂市 移住のきっかけ 実家のある名古屋で林業の仕事を探し、この地で職が見つかった  
 鳳来のおすすめスポット 阿寺の七滝は自然を感じながら落ち着くことのできる場所  
 問合せ 090-9928-4070

# ③ 周囲の人々と鳳来を楽しみ、地域の魅力を発信



Instagram



Facebook

休日の度に趣味のクライミングを楽しみ、それをきっかけに鳳来地区を知り、足を運ぶようになって日下さん。もともとは石川県の出身だが、クライミングを通じて知り合った奥様の実家がある愛知県へ。子どもも授かり、家族でアパート暮らしをしていたが、近隣から子どもの遊び声に注意を受けることもあった。

ちょうど息子が小学生になるタイミング。夫婦ともに田舎暮らしへの願望もあったため、移住を決意。移住先を探しているときに奥三河ツアーに参加した。この豊かな自然、物件は築一〇年の古民家という条件にも魅かれ、この場所での暮らしが始まった。鳳来では以前住んでいた場所ではできなかった自然体験などができ、子どもも思いっきり遊ぶことができる。さらに周囲は移住者も多く、地域の人も含めて関わりもあり、「子どもの声が開けると嬉しい」との声も。念願の民泊施設「エバーグリーン」をスタートさせた日下さん。多くの人に感じてほしいという。



職業 自営業 家族構成 妻、長男(12歳)  
 住まい 築110年を超える古民家  
 移住前の居住地 刈谷市 移住のきっかけ 田舎へ移住したいと考え、いい物件と環境があったため  
 鳳来のおすすめスポット クライミングスポットの鬼岩  
 問合せ 090-1631-0350

エバーグリーン  
 日下 誠さん